

石川自治センター



だより

第 59 号

発行所：石川自治センター

発行者：石川自治センター長 南條一夫

〒 963 - 7859

石川町字南町 36

Tel 26-1554 (FAX も同)

◎平成 26 年度地元学講座

『石川町お宝アテンダント(仮称)養成講座』受講生募集!

地元のお宝の知識を深め、おもてなしの心で石川町の魅力を伝える
アテンダント(石川町観光ガイド)になりませんか?

☆募集対象 石川町(石川地区)在住で石川町のPR活動に意欲のある方

☆募集期限 平成 26 年 4 月末日

☆講座のスケジュール等(予定)

回数	期 日	内 容 (講義及び現地視察)	講 師
1	5 / 22	開講式 (石川自治センター) 石川町の群れ桜・一本桜 (講義、現地)	NACS-J 自然観察指導員 阿部 武氏
2	6 / 26	石川城の歴史 (講話・現地)	石陽史学会員
3	7 / 24	神社：石都々古和気神社 (講話) 仏閣：長 泉 寺 (講話)	吉田英高 宮司 西川一英 住職
4	8 / 21	石川町の自由民権運動 (講義・現地)	石陽史学会員
5	9 / 25	鉱 物 (講話、現地) (石川鉱石採掘保存会、町歴史民俗資料館)	保存会員 町歴史民俗資料館職員
6	10 / 23	「おもてなし」 (講話) その他のお宝	喜多見明日香氏** 石川自治センター
7	11 / 20	実地研修 (現地) 閉講式 (石川自治センター) 認定書交付式	地域づくり推進課職員

*：木曜日の午前 9 時～12 時、11 / 20 は 9 時 30 分～15 時 (毎回昼食有り)

**：チームフロー認定メンタルコーチ

☆認定証の交付 修了者には石川町から「石川町お宝アテンダント
(仮称)」(石川町観光ガイド)の認定証が交付されます。

☆申込み(お問い合わせ)先 石川自治センター Tel(Fax) 26-1554

平成26年度石川自治センター運営方針(案)を協議!



去る 2 月 19 日、企画推進員会議が開催され、平成 26 年度石川自治センター運営方針(案)等についての協議がなされた。運営方針(案)は、「自治センター 3 つの宣言」と「自治センター 5 つの役割」を基本に平成 25 年度事業を継続するとともに新規の取り組みも実施することとし、また、町が平成 27 年度に試行運営することとしている地域自治協議会設立準備委員会の支援も行う、といった内容であり、平成 26 年度石川自治センター運営協議会に上程することが了承された。なお、新規の取り組みは、町の健康診断結果を基にした住民運動の展開であり、健康で長生きすることを目指し、町保健センターの支援をあおいで推進することとした。

石川地区まちづくり委員会「桜部会」「名所・歴史部会」で看板作成

石川地区まちづくり委員会(西牧敏幸委員長) 桜部会、名所・歴史部会は、桜の案内板 6 箇所、名所案内板 3 箇所の看板を作成し 3 月下旬設置予定で進めています。

2寿大学で閉講式と学習会



石川寿大学(千代田ハナ委員長)は2月18日(火)町公民館で23名が参加、閉講式と学習会をおこなった。閉講式では、9回の学習会皆勤賞(無欠席者)の授与式もおこなわれ15名の方々に賞状と記念品・1回欠席者への記念品が南條センター長より手渡された。今年度は、昨年(7名)より倍の皆勤賞受賞者がおり、皆さんの学習意欲に敬意を表したいと思います。学習会では、講師に歯科衛生士 降矢ふく子先生を招き「お口と歯の健康」をテーマにお話を聞いた。介護予防には①運動②栄養③口腔ケアの3つが大事であること。お口の手入れや、お口の体操について指導を受けた。「人間は最後まで口から栄養を取る。それが人間らしい生き方」ですよとのお言葉をいただき学習会を閉じた。 **石川寿大学無欠席者**：瀬谷秀子、中村操、渡辺フミ、千代田ハナ、高久田マキ、山田スミ子、永沼榮一、添田チヨノ、草野トキ子、相楽一子、大戸ツル子、箭内コト、須藤マサ子、板橋シチ、舟木ユキエ(敬称略)



新田寿健康大学で(吉田征治委員長)は2月20日(日)新田ふれあいセンターで21名(男性8名・女性13名)が参加、閉講式と学習会をおこなった。閉講式では、11回の学習会皆勤賞(7名)の方々に賞状と記念品・1回欠席者(3名)へ記念品が南條センター長より手渡された。下山田和雄区長も出席し学級生の労をねぎらった。学習会は、ひらた中央病院リハビリセンター科長廣田智先生をお招きし昨年に続き「体力測定」をおこなった。握力・開眼片足立ち・立ち座り動作の3種目で測定した。握力では、昨年の記録を10名の方が更新、開眼片足立ちでは82歳で60秒以上、立ち座りでは平均の30秒以上を14名の方が上回るなど、先生からも好評価いただき、今後も無理のない運動の継続をしてくださいと指導を受け終了した。

新田寿健康大学無欠席者：日下フミ子、割柏ハルイ、吉田元子、遠藤光子、味原喜美、和気マツ、近藤ユキ(敬称略)

レディース外楯で閉講式と移動研修実施



レディース外楯(委員長水野昭子)は、2月23日(日)に平成25年度閉講式と福島市飯野町へ移動研修を10名が参加しおこなわれた。5月からの活動で、つるし雛づくりに取り組んできた。初めての方も多く講師を招き初歩からのものづくり活動であったが、11月の文化祭には見事なつるし雛を飾ることができた。次年度の活動でも継続することから福島市飯野町第7回つるし雛まつりを研修の場を選んだ。飯野町学習センターを拠点に商店街700mで44店舗の商店街の皆さんが参加している。商店のおかみさんが一年がかりで製作したつるし雛が店頭店内に飾られ道行く人々の目を惹いている。昨年の見学者は約23,000人と年々増えている。今年からは、小・中学生にも参加を呼び掛け、針を持ったことがない小学生にも指導するなど町全体で取り組んでいる様子が伺える。雛まつり実行委員の伊藤みちよさんにお話を聞くことが出来、益々活動意欲を掻き立てられた学級生の皆さんでした。

閉講式では、自主学習を含め24回開催、多くの方が参加され地域のコミュニケーションの場として、情報交換・親睦等が図られ、ものづくり活動でさらに学級生の絆が深まった。

ぎゃらりい まちなか お知らせ

ぎゃらりいまちなかでは3月4日(火)~29日(土)まで田中順水(順考)氏「水墨画展」を開催します。墨の濃淡で表現する絵画の魅力を堪能下さい。問合せ 石川自治センター 26-1554

3月度行事予定

日	曜日	行事予定	備考
5	水	寿大学代表者会議 午前10時 レディース代表者会議午後6時30分	石川自治センター
27	木	石川地区まちづくり委員会	石川自治センター

*雪が融けたらゴミだらけ

